

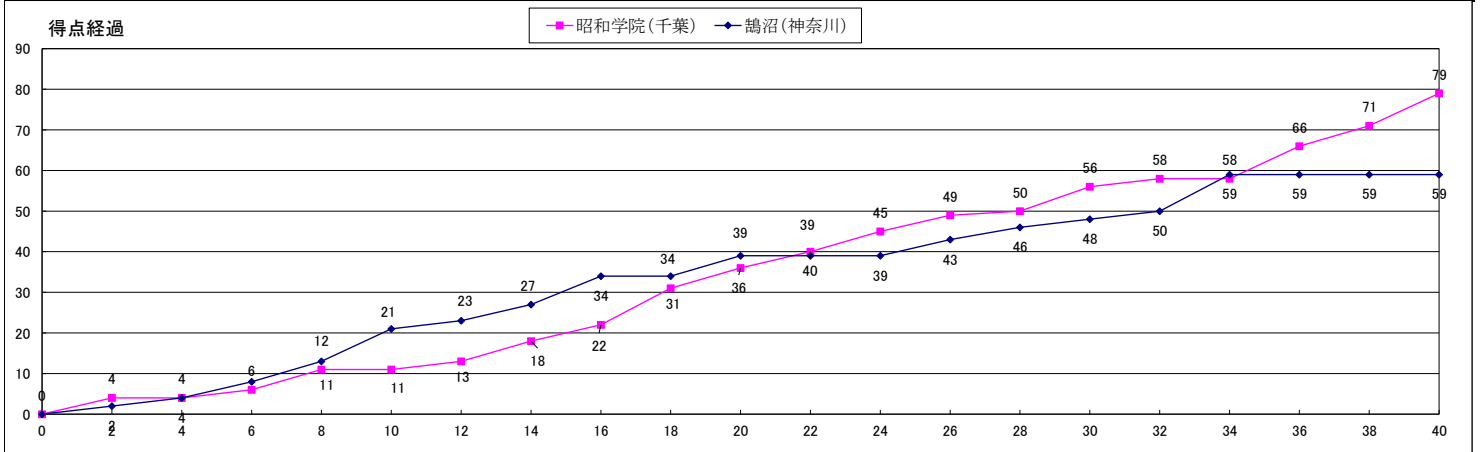
試合No.	A6	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第72回関東高等学校女子バスケットボール大会												
		期 日	平成30年 6月 8日(土)				会 場		カルッツかわさき						
女子2回戦		主審	平出 剛				副審		佐藤 優樹 ・ 坂 美佑紀						
		チーム名	1P		2P		3P		4P		延長	延長	合 計		
		鶴沼(神奈川)	21		18		9		11				59		
		昭和学院(千葉)	11		25		20		23				79		

### 鶴沼(神奈川)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
相田 稔理(CAP)	* 4	2	0	7	0%	1	6	17%	0	0		0	3	5	4	0	3	3
平田 優翔	5	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
卯野 貴子	* 6	11	3	7	43%	1	5	20%	0	0		0	6	1	2	0	1	3
田川 明日香	* 7	6	0	2	0%	3	6	50%	0	0		1	10	1	5	2	2	1
比留川 絢香	8	4	0	0		2	6	33%	0	0		0	0	0	0	0	1	1
細野 詩穂里	9																	
佐久間 りな美	* 10	10	0	3	0%	4	5	80%	2	2	100%	1	5	2	0	2	2	1
千木良 知春	11																	
天野 遥奈	* 12	9	0	0		4	11	36%	1	2	50%	2	5	0	1	1	2	4
玉置 沙羅	13																	
梅本 由唯	14																	
小川 真奈	15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	1	0	0	0	0
名和 未空	16																	
野坂 葵	17	17	3	4	75%	4	7	57%	0	0		0	0	2	0	1	4	1
岩切 ゆめの	18																	
コーチ 細木 美和子																		
合計		59	6	23	26%	19	46	41%	3	4	75%	4	29	12	12	6	16	14

### 昭和学院(千葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
松本 薫(CAP)	4	8	2	3	67%	0	1	0%	2	2	100%	0	1	1	0	0	0	0
黒澤 楓	* 5	11	1	1	100%	4	10	40%	0	0		4	6	2	2	0	2	1
西江瑠伽也ワリバ	6	5	1	1	100%	1	9	11%	0	0		0	4	0	0	0	1	0
増田泉美	* 7	6	0	0		2	8	25%	2	4	50%	4	3	2	3	2	1	4
大竹優香子	* 8	26	0	2	0%	12	27	44%	2	4	50%	8	13	1	6	0	0	3
松本 茜	* 9	8	0	4	0%	4	10	40%	0	0		3	1	0	3	0	1	3
森長海羽	10																	
星 杏璃	* 11	6	0	1	0%	2	7	29%	2	2	100%	1	0	3	1	0	3	1
石邑仁菜	12																	
宮城朋佳	13	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	2	0
池見碧衣	14																	
三田七南	15	0	0	0		0	1	0%	0	0		1	0	0	0	0	0	0
中村帆香	16																	
小林明日香	17	9	3	6	50%	0	5	0%	0	0		0	0	1	2	0	2	1
渡辺ひとみ	18																	
コーチ 鈴木 親光																		
合計		79	7	18	39%	25	78	32%	8	12	67%	21	28	10	17	2	12	13



### 戦評

スタート 鶴沼 #4#6#7#10#12 昭和 #5#7#8#9#11

1P 両チーム、マンツーマンでスタート。鶴沼は1対1を中心に得点を重ねる。対する昭和はインサイドを起点に点数を重ねる。中盤互いに激しいディフェンスで簡単に得点を与えない。終盤鶴沼#4#6の3PTS、速攻の連続得点で21-11で鶴沼がリードして1Pを終了。

2P 一進一退の攻防が続く。鶴沼は多彩なパス回しでディフェンスを振り切りシュートを決め、点差を広げようとするが昭和も#7オフェンスリバウンドから粘り強くゴール下決め食らいついていく。終盤昭和がオールコートから激しくディフェンスを仕掛け一気に流れをつかむ。昭和#17の3PTS、#5のゴール下で点差を縮める。39-36で鶴沼がリードして前半を終了。

3P 序盤昭和は粘り強いディフェンスから速攻で逆転に成功。対する鶴沼も果敢にリングに向かってプレーするがシュートが思うように決まらず流れをつかめない。中盤昭和#8のインサイドプレーで徐々に点差をつけていく。しかし鶴沼#17の多彩なドリブルから1on1でシュートを決め食らいついていく。56-48で昭和がリードし3P終了。

4P 序盤鶴沼は#17を中心に攻撃を組み立て一気に流れを引き寄せ逆転に成功。昭和も負けじとオールコートでディフェンスをしかけミスを誘い速攻で再びリードする。その後昭和はさらにディフェンスのプレッシャーを強め速攻で得点を重ねる。鶴沼もオールコートディフェンスで仕掛けるものの昭和の勢いは止まらず79-59で昭和が勝利した。